



ライオンズクラブ国際協会
336 A地区 2 R - 4 Z

西条

2010年3月号
No. 396

今月のTOPIX

SAIJO LIONS CLUB



青少年事業&国際交流



第6回西条ライオンズ カップ 西条
クラブ 招待軟式野球大会

18年ぶりのYE生
Siddarth くんを迎えて



2009-2010 年度

国際会長 エーバハルト・J・ヴィルフス

モットー 「WE SERVE(われわれは奉仕する)」

テーマ 「MOVE TO GROW(個人的成長と会員増強)」

336 - A地区ガバナー 武久 一郎

スローガン 「ライオンの未来に、情熱と夢をもってウィ・サーブ」

キーワード 「初 心」

西条ライオンズクラブ会長 寺尾 信 司

スローガン 「半世紀の歴史に向かい WE SERVE」

キーワード 「前 進」



西条ライオンズカップ西条クラブ招待軟式野球大会を終えて

L. 野間賢次郎



3月20、21、22日の3日間で毎年恒例のアクティビティーである上記大会が盛大に行われました。大会まではこの時期の天気予報通り雨だったり、晴れだったりの予報に一喜一憂しながら過ごしましたが、最終的には奇跡的と思われる3日間晴れの天気が無事大会を終えることができました。今大会は愛媛県下27チームの他徳島県、香川県からも1チームずつ招待し合計30チームのトーナメントを4会場に分かれて開催しました。

初日には今大会で4回目となる特製ライオンズカレーを小学生選手約500名、保護者約300名の合計800名に恒例の食べ放題で販売し、大好評でした。私はライオンズクラブメンバーであると共に西条クラブスポーツ少年団の代表として大会に関わっており、カレーの方ではあまりお手伝いすることができませんでしたが、ご協力いただいた多くのメンバーの皆様、LLの方々に厚く御礼申し上げます。

【結果】	
優勝	船木パイレーツ(新居浜)
準優勝	遊子クラブ(南予)

【ライオンズカップカレー作り事業を終えて】



青少年指導委員長 福島 譲



3月20・21・22日に開催された第6回ライオンズカップで、恒例になったカレー作りでは、心配された天候の大きな崩れもなく無事終了しました。前日準備、当日のカレー作りに参加していただいた、会員、ご家族の皆様には改めて御礼を申し上げます。私自身も当日のカレー作りは今回初めての経験で、準備、人員配置などでは野間幹事、事務局さんには大変お世話になりました。

1500人前のカレーを作る、ちょっと想像できない数量の食材下準備では、3、4時間はかかるだろうと思っていましたが、さすが会員の奥様方の手馴れた包丁裁きの前に2時間余りで作業は終了しました。また、当日は17個の鍋で1500人前のカレー作りでも、それぞれのご家庭の味があるんだな~と思わせるこだわりで、鍋によって味の少々違ったカレーになり、味見をさせていただいた私にとっては楽しいものとなりました。ご協力を賜りました皆様には本当にありがとうございました。



人参 60kg を調理中



不慣れな手つきでジャガイモ調理



17 鍋のカレー作り一斉にスタート



爽やかな挨拶でごちそうさま



寺尾会長による大会挨拶



「 ようこそ 西条へ Mr. Siddarth Munivelu 」

L . 花山志郎



2月24日(水) 18年ぶりにシダルス君が我が家を訪ねてきてくれました。

1991年12月に兄のジャイ君(当時高1) シダルス君(中1)と二人で西条ライオンズクラブ単独YE事業でホームステイをさせて頂きました。シダルス君はすっかり立派な青年になっていて感動しました。何ととっても訪ねてきてくれた事が私自身も本当に感激です。

- 【1990年】 野田益弘先生が、インド・プーバイライオンズクラブの例会訪問をした事がきっかけで、2月には山崎常行会長はじめ7名で訪印。
- 【1991年】 マドラスプーバイ LC と姉妹提携をしました。西条 LC 創立30周年には20名のメンバーに来西して頂きました。
- 【1992年】 7月、西条 LC 単独 YE 事業にて「佐伯光章くん」「花山 葵くん」がプーバイ LC にホームステイで大変御世話になりました。
- 【2000年】 3月、神野顕彰さんはじめ18名で訪印しました。
- 【2001年】 5月、西条 LC 40周年に18名来西して頂きました。いつも元プーバイ LC のメンバーでもある「リバティーさん」には通訳をしていただき大変御世話になっています。

~ さて、前置きが大変長くなりましたが・・・ ~



2月24日(水)には「ウェルカムパーティー in 西条国際ホテル」で20名の参加があり盛大に行われました。彼はインドでは、“ベジタリアン”でしたが、現在はシドニーで仕事をされている為「牛肉」「寿司」「天ぷら」となんでも食べます。こちらに来てからは『焼酎』が大変美味しいとストレートで飲んでいたので印象的でした。
(インド人は酒強い!!)



2月25日(木)は、元 LC メンバー定岡さんが「しまなみ海道」へ行き、自転車で橋を渡る計画を立ててくれていましたが、あいにく彼は「二日酔い」で頭をかかえていたそうです。前夜、顕誠さん、光章さん、葵さんの4人で午前2時位までとことん楽しい酒を飲んでいました。(若いっていいな~)



2月26日(金) あいにくの雨でしたが、彼は「さぬきヌードルが食べてみたい!と丸亀に行き、「釜揚げ大盛り」をフォークで食べていました。(笑)シドニーでも「さぬきうどん」は有名だそうです。倉敷美観地区に足をのぼし「大原美術館」と町並みを散策し・・・夜は息子・娘・家族を交え、昔話に花が咲き、片言の英語、日本語が飛び交い夜が更けるのも忘れ、賑やかなひとときを過ごしました。
2月27日(土)朝、西条から東京へと彼は旅立ちました。東京では元メンバーの野田益弘先生と再会し、楽しいひとときを過ごした様です。野田先生からの電話で「彼は素晴らしい青年になっていった良かった」と感激していました。

3日間たらずの滞在でしたが、これも西条 LC あっての感動でした。彼の言葉で印象的だったのは、車の中で、「日本に来て又会えたので記念に何のお土産がいいか」と尋ねたところ「僕の事を忘れずに気持ち良く受け入れてくれた日本のお父さん、お母さんがいることが最高のプレゼントだから何もいらぬ」という言葉でした。とってとって嬉しかったです。3月1日にさわやかさを残し、再会を約束してシドニーへと帰国しました。

皆様には色々ご協力して頂き感謝いたします。

この頃、年のせいでしょうか? 育子ともども涙もろくなりました。「感動をありがとう!」

会員短 信

L . 塩崎秋義



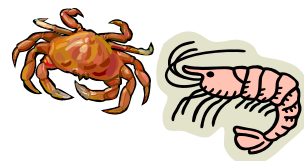
西条中心地の秋祭り、この日ばかりは、故郷を離れている人々も正月には帰らないが秋祭りには帰るといわれるほど市民全員が祭りバカになります。

それだけふる里を愛しているのでしょうか。私も子供の頃、朝から晩までだんじりについて行ったものです。ところで、秋祭りには欠かせない西条名物「ワタリガニ」「車エビ」などが更に祭りを盛り上げます。小学生のころ、祭り前になると父親と、ガニ、エビなどを捕りに古川沖へ行ったものです。海の中の川になったところで父が熊手をかき、飛び跳ねたエビを私が拾っていました。ガニは手袋をはいて砂をかくと手袋に爪がかかり挟まれないように掴むのがコツでした。バケツ1杯程は捕れました。周囲には大勢の人が来てにぎやかでした。今では、沖で潮干狩りをする人を見かけなくなりました。生活様式の変化なのでしょう。

それとも気候変動の影響、またはダムの関係でしょうか。

なにはともあれ、昔のようなにぎわいが昨日のように懐かしく思います。

これも年のせいかも・・・



祝 川之江中央ライオンズクラブ結成20周年並びに伊予三島法皇ライオンズクラブ結成30周年 合同記念大会



クラブを代表し、会長・幹事・会計で出席しました。心温まる和やかな雰囲気での式典で大変参考になりました。

【編集後記】

今月初旬と下旬に3・4日間、寒の戻りを思わせる寒気団の来襲があって震え上らされたこともあったが、やはり三月は三月で、その後は徐々に気温も上り、木々の新芽も顔をのぞかせ春の到来を告げております。

今年度も4分の3を終り、会報誌の発行も残りは3回となりました。当初の目的であった全員寄稿という目標も今までのところ、土居委員長の努力と会員の皆さんの協力のおかげでほぼ順調に達成できております。残り3回についても順調に発行したいので、会員の皆さんの一層のご協力をお願いいたします。

PR・広報委員会委員 加藤 茂

発行所 ライオンズクラブ国際協会 336A地区 2R4Z
西条ライオンズクラブ
事務局 〒793-0027
西条市朔日市 779-8
西条商工会館3F
TEL (0897) 56-3980
FAX (0897) 56-9251
E-mail saijo-lc@abeam.ocn.ne.jp

発行者 会長 寺尾信司
幹事 野間賢次郎
PR・広報委員長 土居恵三
編集委員 清水泰雅 ・ 西原 功
加藤 茂 ・ 安藤憲正
塩崎秋義 ・ 伊藤隆治
例会日 第1・第3火曜日
例会場 黒猫レストラン
印刷 西条ライオンズクラブ事務局